

神杉自治連だより

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
2026/1/13 発行
12月末(前月比)
人口 1,444(+3)
世帯 597(-1)
ホームページ
kamisugi@city.jp



謹賀新年



明けましておめでとうございます



神杉小学校方向の初日の出

ご家族お揃いでよき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃より神杉地区自治会連合会の運営及び行事に、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

令和7年度の行事におきましては、神杉三大事業であります第20回神杉大田植、神杉合同大運動会、第32回神杉ふれあい祭りを始め、多くの行事が盛会裏に終えることが出来たことは、地域の

皆さまのご協力とご支援のお陰と感謝しております。神杉大田植と神杉ふれあい祭りは、神杉小学校全児童が登校日とされ、神杉地区自治会連合会と神杉小学校が協働で行事を行うことが出来、地域の皆さまにも多くのご参加をいただき、より一層地域のふれあいと絆を深めることが出来ました。

また、令和5年12月に神杉地区社会福祉協議会を中心に、神杉地区内の各組織(10組)

織)・塩町警察官駐在所・三次市健康推進課・三次市社会福祉協議会等の組織の皆さんと、神杉まるごと相談見守り推進会議を立ち上げました。これは、子どもから高齢者まで全ての人が住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活を送ることが出来ることを目指し、見守り支援体制の充実を図る趣旨で組織いたしました。令和6年度は構成員の知識習得のために研修会を実施し、令和7年度から高齢者・子ども・地域の各グループに分かれ、グループ毎に良いところや課題について抽出し、取りまとめ、本年度には課題の解決策等を進めて行きたいと思っています。

近年神杉では、台風や大雨・地震などによる大きな被害はありませんが、毎年国内各地で何らかの災害で甚大な被害が発生しています。昨年は阪神淡路大震災から三十年目の年でありました。南海トラフ巨大地震の被害想定も見直され、緊迫の度合が増す日々ですが、災害への心構えをもち、必要な対応を家族で話し合っておきたいものです。しかし、災害は突然やつてきます。令和7年7月に避難の基本になります防災訓練を三次消防署・消防団神杉分団と地区内

28の全ての自治会の参加のもとで、連絡体制の確認や避難所への集合状況の報告等を訓練目的として実施しました。訓練の充実や反省をしながら住民の安全な地域づくりにつなげていきたいと思っています。引き続き防災訓練に参加をお願いいたします。

令和7年12月に神杉まちづくりビジョンが約10年ぶりに改訂され、内容も一新され5つの柱 ①安全・安心な環境づくり ②次世代を担う人材育成 ③商業・農業などの産業推進 ④定住のまちづくり ⑤高齢者のお達者度向上を基本目標とした取組みとなりました。メインスローガンは「人と想いが繋がり未来に向けた持続可能なまちづくり」とし、サブスローガンは「帰ってきたい・住んでみたい・住んでよかった神杉」の策定となりました。新たな年に向け、神杉まちづくりビジョンの基本目標を目指し、実現に向けて皆さんと連携し努力して参りますので、今年もよろしく願います。

結びに、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

令和八年 元旦

神杉地区自治会連合会

会長 有田雅俊



今年の門松もうまくできました

救急救室でレベルアップ

昨年の12月7日（日）、神杉自主防災会（会長 有田雅俊さん）と神杉防災士会（会長 山崎加代子さん）は、令和6年度に続き三次消防署の指導の下、救急救室を開催しました。内容は心肺蘇生法の実技、止血、骨折などの応急処置の方法等を訓練しました。

毎年これらの訓練は、神杉自主防災訓練でも行っていますが、実際にやり始めると指導に基づいた行動がなかなか取れないところもありました。



○ポイント

意識及び呼吸のない方
心肺蘇生法でどれだけ早く脳に血液を送れるかが勝負
早いか遅いかでその人の一生を左右する



「時間を開けると忘れることもあり、何回も繰り返し行う必要性を感じた」との感想もありました。

また、参加された方からは色々な質問がさされ、それに対し消防署の方は詳しく説明をしてくださいました。特に今の季節、お餅を喉に詰まらせたときの対応の仕方の実技も行いました。

引き続き機会を設けて、繰り返し実施していきたいと思えます。

小学校3年生がお一人暮らし高齢者へしめ飾りをプレゼント

「おからだを大切にしてください。」
「一日一日を大事にしてください。」

12月8日（月）、神杉小学校3年生が、自分たちが初めて作ったしめ飾りを、地域のお一人暮らし高齢者の方へプレゼントしました。

「上手に作ってあるね。ありがとう。」と、皆さんは笑顔で受け取っておられました。プレゼントする人も、いただく人も共に嬉しい。これこそが『「徳」は孤ならず』と、あらためて思いました。

3年生は6月の神杉大田植で田植えをし、10月には刈り取り、11月に刈り取った稲わらでしめ飾りを作りました。しめ飾りづくりは神杉老人クラブ連合会の方々の指導・協力に加え、民生委員児童委員のサポートもあり、短い時間でしたが児童の皆さんは心をこめて立派なしめ飾りを作りました。一人で三個も作った児童もいました。（自治連だより12月号一部掲載）

今回のしめ縄づくりは子どもたちが自ら発案した企画です。高齢者・地域とのつながり・伝統継承の三つをつなぐテーマから類推・展開の中で生まれた想いでした。（文責中藤博文）



3年生が作ったしめ飾り



しめ飾りにお手紙と折り紙の首飾りを添えて

「まちづくりビジョン改定版」の作成にあたって

神杉地区の取り組みは、平成26年神杉まちづくりビジョンを改定し『人々がふれあい、地域が輝くまちづくり』を基本目標に、まちづくりの活性化に取り組んできました。10年が経過した現在、当地区を取り巻く環境は、地域住民のニーズや価値観も大きく変わり、暮らし方や働き方は多様化してきています。

この現状を踏まえ、神杉まちづくりビジョン策定委員会を発足し、地域住民のしあわせを実現するために神杉の皆様の意見を聞き地域の強み、弱みを再抽出し、課題に向き合い、未来を考え、神杉まちづくりビジョンの見直しをしました。

今回の神杉まちづくりビジョンでは、人の想いが繋がり、未来に向けた持続可能なまちづくりを基本目標として、『帰ってきたい、住んでみたい、住んで良かった神杉』と住民が思える取り組みに策定をしました。地域住民が安心して生活ができ、活力のあるまちづくりを目指し、5つの取り組みを柱に人の多様な想いが繋がり、神杉の活力とにぎわいを創出し、持続可能なまちづくりを提案し進めてまいります。

- ① 安全・安心な環境づくり
- ② 次世代を担う人材育成
- ③ 商業・農業などの産業推進



④ 定住のまちづくり

⑤ 高齢者のおたつしや度向上を柱に、やるべきことを目指しています。

神杉まちづくりビジョンの実現のためには、お互いに神杉地域の未来・夢を語りながら、住民ひとり・ひとりの想いが繋がり、神杉の将来を見据えた活動が必要となりますので、持続可能なまちづくりを目指し、取り組みにご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

※完成したビジョンの冊子をお配りしていますのでご覧いただければ幸いです。

神杉まちづくりビジョン策定委員長 山中 晴芳

気軽に声を掛けください

民生委員児童委員

民生委員は、地域住民の立場に立って生活相談に応じ、必要な支援につなげる地域福祉の担い手です。

児童委員も兼ね、子どもたちの見守りや子育て支援も行い、福祉サービスや行政と住民のつなぎ役としても活動しています。

各地区担当者 (令和7年12月1日現在)

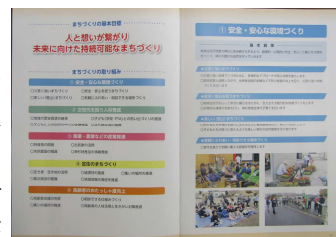
★ 高杉地区 新田 衆治 66-11634

★ 三町地区 有田 雅俊 66-11753

★ 廻神地区 沖田 智鶴 66-2841

★ 辻塚地区 中藤 博文 66-11558

★ 主任児童委員 長谷川さとみ 66-11300



議員と話そう 議会報告会

令和8年1月21日(水)19:00~
神杉自治会館

- 第1部 議会の活動報告
第2部 ワークショップ
地域テーマ・議員さんの夢について



議会報告会は、市民と議会が直接対話し、地域課題の解決や市政への関心を深める会です。

今回の神杉のテーマは、議員さんの夢です。議員さんはどんなことがやりたいのか、どうしていきたいのか・・・など聞いてみましょう。

是非ご参加ください。



神杉地区親善球技大会 (ソフトバレーボール)

令和8年2月22日(日)

9:30~ 神杉小学校体育館

ソフトバレーボールで楽しんで日頃の運動不足を解消!! しましょう。

ご家族・お友だちを誘ってご参加ください。

初めての人でも全然OK!!

ボールはやわらかいので痛くないよ。

主 催 : 神杉地区自治会連合会

(スポーツ振興部会)



お問い合わせ: 神杉自治会館 (66-1323)

栄子ちゃんの集落支援員だより



今年もよろしくお願いいたします。
年が明け、最初の地域の行事『とんど』

みんなであい拶し無病息災を願ってお餅を焼いて食べました。

お神酒・ぜんざい・豚汁・つまみなどでお腹いっぱいになり、みんな楽しんで時間を過ごすことが出来、今年も元気で過ごしました。うと締めくくりました。

今年も神杉に住みたい人に出るだけ住んでいただけるように頑張りたいと思いますので、みなさまからの情報などご協力をお願いいたします。

神杉まちづくりビジョンの『人と想いが繋がり未来に向けた持続可能なまちづくり』を目指し、帰ってきたい・住んでみたい・住んでよかった神杉になればいいですね。

集落支援員 福永 栄子

赤い羽根共同募金のお礼



今年度も赤い羽根共同募金へご協力いただき、ありがとうございます。個別募金・法人募金・学校募金等たくさんのご寄付を賜りました。

ご寄付いただきました内から一定の割合で地域へ配分されますので、神杉地域では、配食サービス・お一人暮らし高齢者へ友愛訪問・歩こう会運動のつどいなどの地域福祉活動へ有効に活用させていただきます。

神杉地区社会福祉協議会

1月 講座・行事・会議予定

- 14日(水) パン教室 アンサンブル POCO 書道
15日(木) 俳句 アンサンブル POCO (夜) 卓球
16日(金) パッチワーク
17日(土) 東部地区民児協役員会
18日(日) グラウンドゴルフ月例会
19日(月) わくわく講座
20日(火) 三味線
21日(水) アンサンブル POCO 書道 議会報告会
22日(木) 絵手紙 アンサンブル POCO (夜)
23日(金) パソコン 生花 カラオケ
24日(土) 親子リトミック 社交ダンス
まちづくり研修会
25日(日) 神杉囲碁大会 スキーツアー
27日(火) 三味線
28日(水) アンサンブル POCO
29日(木) 三役会議 アンサンブル POCO (夜)

2月 講座・行事・会議予定

- 3日(火) 三味線
4日(水) 書道
5日(木) アンサンブル POCO (夜) 卓球
6日(金) パッチワーク
9日(月) わくわく講座
10日(火) 広報紙配布作業 三味線
まちづくり研修会



卓球を一緒にやりませんか

NEW

やりたい人が集まって月2回(第1・3木)卓球を始めます。これは教室でも講座でもありません。興味のある方、体を動かしたい方は是非一緒にやりましょう。初心者歓迎です。

お問い合わせ 神杉自治会館 66-1323



編集後記

明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひいたします

新年早々ですが昨年の反省です。ちょうど1年前の編集後記に、今年になるべく朝日を浴びることを目標にしようかな・・・なんて書いていましたが、さて何度朝日を浴びたでしょうか。数えるほどしか実行できていません。こんな目標を立てていたことすら忘れていました。今年の目標も早寝早起きをして、たくさん朝日を浴びることにします。早速、初日の出を拝むことができませんでした。今年も老馬(婆)は体に鞭打って、ボチボチ働いて働いて参ります。

智



愛の灯

令和七年十二月一日から
同月末日までに次の方から
ご寄付が寄せられました



神杉地区社会福祉協議会へ

《見舞い返し》

十四区下 広信 勝則 様

紙面をおかりしまして、

衷心より厚くお礼申し上げます

お知らせ

令和8年度 主な年間行事予定

行 事 名	開 催 日
第21回神杉大田植	6月 7日(日)
神杉地区敬老会	9月20日(日)
神杉合同大運動会	9月27日(日)
第33回神杉ふれあい祭り	11月 1日(日)
神杉自主防災訓練	12月初旬(夏開催から冬へ変更予定)

※ 大きな行事の予定です。日にち等変更する場合があります。

※ 計画をたてるときの参考にしてください。

やまなみ
山脈句会(十二月)

枯れすすき石垣残る村の跡

中藤 博文

働けば少し幸せ冬を採る

住田東洋男

肩組みて染まりゆくなり冬紅葉

中本 好美

漬けものに出番待ちいる柿の皮

広川テル子

秋の日に孫とあやとり参観日

高松 英子

刈田あと悲しき獣声夜半の声

村上千津子

霜よけの覆いめぐらせ菜を守る

田原 洋子

